

APPLIED BUSINESS STUDIES REVIEW

ビジネス 実務論集

No. **20**

2002年3月

報告

ビジネスインターンシップ教授法研究

—ビジネスインターンシップのシラバス共同研究と教材共同開発—

篠原収・今林宏典・石井三恵・垣見益子・桐木陽子・中川洋子・佃昌道・吉田行宏… 1
短大・大学における情報リテラシー教育の方法論についての考察

中條尚子…13

研究ノート

個人および組織の革新性メカニズム

大津洋子…21

職業倫理と情報モラル教育

足塚智志・油谷純子…31

自己申告制を活用した能力開発

木村三千世…39

秘書の心理的資質と業務効率感の関連について

國田千恵子・中村健壽・内山伊知郎・一柳達幸・柴山正

平田祐子・井上英理佳・福岡欣治・余語真夫・加藤宏美…49

人材開発実務における海外赴任の活用

—大手メーカーA社の事例—

眞保智子…57

資料

東北地方におけるビジネス・インターンシップ制度の課題

浅野浩子・植竹由美子・菊地史子・小林紀子…65

編集後記

今回は、13本の論文の応募がありました。そのなかで、8本の掲載になりました。もう、定例となりましたが、クリスマスの日が、採否の決定の委員会でした。それまでに複数の審査委員の方に、査読をお願いし、審査意見をいただきました。その報告について、さらに、慎重に会議を行い、もういちど審査意見を出し合いました。

前回は踏襲して、ご応募いただいた論文投稿者の方々に、委員会としてまとめた審査意見をお知らせすることといたしました。また、次回の論集から、全国大会の統一テーマについての論文の募集をすることになりました。6月の全国大会のテーマは「地域に根ざすビジネス実務教育」です。ぜひ、たくさんの方のご応募をお待ちしています。

本論集も日本ビジネス実務学会に改称して、5回目になりますが、掲載された論文はいずれも、これからのビジネス実務の研究に役立つものと考えております。

次回もたくさんの論文のご応募を、期待しております。

(佐藤啓子記)

■編集委員 佐藤啓子(委員長)、天野恒男、有働寿恵、佐々木怜子、柴山正、島名正英、中村健壽

ビジネス実務論集
No20 2002
平成14年3月発行

発行 日本ビジネス実務学会 編集委員会
〒158-8630 東京都世田谷区等々力6丁目39番15号
産能短期大学内
TEL(03)3704-9180

制作 株式会社加藤文明社
TEL(03)3261-8281

断わりなく複写・転載を禁ず